



次のステージへ羽ばたけ！感動の前期卒業証書授与式で

記録的な長雨の9月から10月へ。やっと清々しい秋の青空が見えるようになりました。

9月29日（火）、柏キャンパスを会場に、前期卒業証書授与式を行いました。今年の前期卒業生は12名。うちネットキャンパスに所属する生徒4名が出席してのアットホームな卒業式でした。

単位制の学校ならではの前期末での卒業式ですが、生徒一人一人の入学から卒業に至るストーリーは様々。年齢や居住地、これまでの経歴や卒業後の進路も十人十色です。でも、この日に見せてくれた笑顔と涙は皆いっしょ。卒業という節目を迎えた喜びを素直に見せてくれる一人一人の姿に、私たち教員も感無量でした。

特に、卒業生代表であいさつをしたAさんは、夫とご両親をサプライズで式に招待！お子さんの高校進学をきっかけに自身の学び直しを決心し、家族には内緒で本校に編入したAさん。卒業を迎えたこの日初めて家族に伝えたとのこと。ご家族の驚きと感動が印象的でした。前期卒業生の皆さんの次のステージでのさらなる成長と活躍を心から祈っています。

さて、10月に入り、後期の教育活動がスタートしています。特に3年生は、進路実現に向けての大切な時期になります。次のゴール、卒業や進級に向けて、自身のプランを再確認し、一日一日しっかり学びを積み重ねていきましょう。



笑顔と涙の卒業式でした！おめでとう！

見事、県知事賞を受賞！茨城県高等学校定通生徒生活体験発表大会で

10月2日（金）、高萩市文化会館を会場に、令和8年度茨城県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が開催されました。

本校からは、校内大会で最優秀賞を受賞したBさん（日立本校）、Cさん（いわきキャンパス）の2名が学校代表として出場しました。大舞台での発表の緊張感に包まれながらも、これまでの準備の成果と自分らしさを存分に発揮した素晴らしい発表でした。2人の発表に共通しているのは、高校生としての日々の生活や様々なチャレンジ、それを通して自分の成長を、客観的にかつポジティブに俯瞰し、伝わる言葉で豊かに表現しているところです。

結果。Bさんが茨城県知事賞・茨城県高等学校定時制通信制教育振興会会長賞を、Cさんが茨城県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会奨励賞を、見事受賞しました！おめでとうございます。（翔洋学園の生徒が最高賞を受賞するのは2年連続です）なお、Bさんは、令和8年度第74回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 一定通高校生の青春メッセージ（11月15日：東京六本木ヒルズ）に茨城県代表として出場します。全国から集まる各都道府県代表の生徒たちの中で、どんな輝きを見せてくれるのか、とても楽しみです。みんなで応援しましょう！



自分の思いを言葉に乗せて…素晴らしい発表でした！